

百夏です



みなさまお元気ですか  
百夏だけども連休は一年の  
マクがびりりです。東京  
を除いたゴーツトラベルだ  
と聞いていますが、そんな気分  
なれないコロナの百夏です。  
みな様お体を大事になさって  
下さい。



せみとカラス

暑い日中に せみは鳴き  
つがれたのでしよう。アスマルト  
の上に、ころがっておりました。  
そこにスーツと(ワサワサかな)  
おりにいったカラスがそれを食  
よりとした時

「キーツキーツ」  
とせみはとびたちました。  
はずがしかったのかカラスは私  
をみて、まばたきをして「何ごと  
もなかつたかのようなでびたそ  
いきました。うそのような本音  
の証です。



めい、  
朝おきたら  
ぐらぐらとめい、上と下が入  
れかわったような衝撃に「ゲ  
ミ」音もなくこんなひどいうち  
にあおて、早速お医者さま  
からいらだいていきなりをとり  
出しました。 「早くから  
こんなことになるとは知らな  
りです。 まっすぐ歩くともで  
きず、ソニーまで出てダウンし  
て一日お休みしました。夫には  
悪いけど……」



次の日、  
お休みしました。命びろした私  
はこりもせず、ペンをもっていま  
す。トンプクのながげといながら  
！。



私の連れが、幼児のころの話  
です。 その母親が助産婦会に  
出席する時、連れあいを連れて  
いらしたのです。 合合は、  
駐在所(警察署)の二階で  
行なわれた為、おまわりさん  
のとなりの部屋で母親の終  
るのを待っていたらしいのです  
だ、まっすぐまで……

その母親が、大きい桃をかて  
くれたので、それをもちておまわ  
りさんを見ながら座っていた  
そうです。 そのうち  
いいかおりがする桃を食へばじ  
いのはいけれど、そのあたりは  
水びたし…… おまわりさんを  
みまげど、しらんがらして仕事  
をして居られたそうです。

連れあいの困った様子も思う  
私、笑いがこぼれまわります。  
コントのような話です。私は昔  
祖母だったので、その時の幼児の気持ち  
がわかります。



バスワード

スマホにかえてしばらくたつて  
めざりくもなくなつた。ころ  
メールが全滅、送水なくなつた  
ので、仕方なく、盆田にいま  
ました。日。バスワードを入れて  
ください、使わないうだら  
口うされるので、時といわれ、そ  
れで、なかりました。 連れ水  
あいはほとんど使わないうだ  
それはありません。なぜ私  
だけ……、この世は平等を  
はない、と、文句もいっ  
です。  
大あめがふる日のことでした。  
運転した時は連れあいたから

いいことにはします。カールの毎  
うだも心の扉でくりかえしたな  
ら、豊かな川の流水をみていま  
した。 もとどおりになつた  
スマホに多くの人から送られ  
ていたメールがドバツと入って  
きて、 失礼したことを知り  
反省しています。そういえば  
受信の音はしたのに、受信イ  
ルは表示されなかつたのです。  
反省の巻でした。



どくだみ  
化粧水

先日、原因不明の熱だけに  
あるジンマシンを経験した私の  
出雲に住む妹が、インターネット  
でみた情報をもとに電話してく  
きました。  
① どくだみを、きれいに洗う  
② かびぼしにして乾燥させる  
③ かわいたどくだみを50gを、  
清潔に、乾かしたビンに入れ、水  
イトリカー50ミリリットルを入  
て三週間おく  
④ グリセリン少々を入れ(どくだみ  
をとりだしたものに)化粧水と  
して使う  
とり去ったドクダミはお風呂に  
入れたらよい、そうです。

令和三年 七月二十八日  
 ゆめサロン だより 七月七日  
 編集 西村ひろ子

雨の多い日に  
 あめのもに七月で体調も  
 悪いと、又月ばかりいって私で  
 才か、みなさまいかにおなを  
 でした。つゆがあつたは暑  
 いといのでしようが、今はつゆ  
 あつてもひたすらまよっています。  
 でも少しうえた夏あきも、  
 成長をさせてくれて、たのしみで  
 青黄の上を流し、風が遠く風京  
 を吹く、その日のくまのまよって  
 います。

梅雨あけ  
 しました

アジの祭りでホッとしたのは  
 七月十九日です。中国地方と北九  
 州と四国地方があつたそうす  
 やつとめまから解放されると思  
 います。自然は強いとスウ……  
 生きている限り、元気でいたい  
 と思うのは、誰もおなじです。次の  
 日に、ささやく梅つゆを千里に  
 かかりました。  
 でも、あふながしい天気です。



新型コロナウィルスの  
 なつ



いよいよお盆を迎えます。  
 淋しいけれど、みなさまも命  
 かけているので、それらをお祈り  
 は、云々はいけません。電話、  
 メールをしてかおるみなさんが、お話を  
 オンライン通話というのです。  
 縁が言ったそうです。この時代に  
 生んでくれてありがとうございます……  
 いの子だ。  
 心を育てる夏でありませう。橋に  
 という私です。そういえば  
 今日お盆さうじをしました。  
 フェイスブックにかけは、それぞれ  
 の子が暑いのには、かとううらま  
 した。とされるので、まんざらで  
 ない。親の気分の私です。



どころかあれば、  
 久し振りに山の様子を見に行き  
 といくことに。お盆ももも  
 本がけました。カメラとスマホと  
 タブレットをもって、ウキウキして  
 途中までは、上気線の私でした。  
 と、ころが、空の色のもが、フーン  
 とおそくて、  
 「のろろ」スズバネと大音をあ  
 げると、蛇だそうです。茶色の蛇

今日八月七日は  
 立秋です

立秋です



そして、セミはツクツク法座です。  
 うちのうちは、お盆はお盆、おま  
 だ、うら。つゆははじめます。  
 いじ悪さうなと、ころが、ちちを  
 いらで、いきました。ハトだぞうも  
 す。車にぶつかる蛇、いらハト  
 で車から、おのことも、せう帰り  
 ます。撮影は車の中から、つかり  
 りと、ぬぐ月はありません

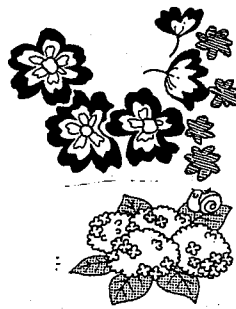
いつもこの日になると、スイツタ  
 という秋の虫が、お盆の車の中に  
 喰ひて、涼を感じさせてくれるの  
 ですが、こしはみえません  
 スイツタシというのは、このお盆の  
 まじかたで正式には、うらま  
 というのかと聞かれます。  
 でも、やがてその日がくると、ま  
 いまにする。私です。



なにこれ

さし木の  
 バラ  
 去すさしたばらが、小さい小枝  
 に、次々と咲いてくれます。

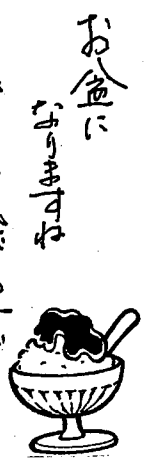
まむし



いつか、この蛇、このあたりを  
 バラ屋敷といわれるようになった  
 とはいえる私です。夫はむしじに  
 っています。夫のむしは、むし  
 あげたいと、うらでうらめやうと  
 います。とんなんとなんまで  
 しよう。花屋敷かな……

おそれの私は、まむしを見た  
 があります。お盆のころです。  
 池があつて、そのまわりに草があ  
 ので、その水を抜いたりして、た  
 何が、そつと動いたのです。  
 何だろ。トカゲかな。と、つ  
 てみる。と、そつと動くのが、草  
 かな。ので、見えななそ、き  
 うのことも、たろう。と思、うら  
 り、そつと、いげるのは、むし  
 い、おそれ、まむし、むしは、むし  
 です。私を見ながら、静かに移動  
 していました。  
 そして、じっと私をみていました。  
 なにか、いんが、あつたそう、英雄  
 気どりで、人に話さず、



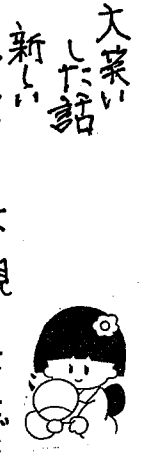


お盆に  
なまはるね  
みな様お元気でね。お盆のころ  
も思いますが、こども達は帰省  
できなくて淋しいと思いの方  
もいろいろあるでしょうが、私にと  
っては自立かなと思ったりしま  
パソコンの様子をみてもらおうと  
思ったのですが、これも自立しな  
くはいけませんね。がんばりま  
す。いながら又手がかかります。

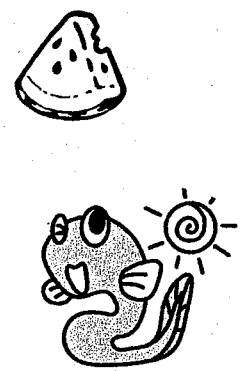


みやらぬ男性から  
お母さん  
と喋られて、  
いやくな気がします  
お婆さんといわれたいだけよか  
たと言っている人もいます。  
「私はあなたを産んだお婆さ  
はいよ。」といった友達は勇  
気があつたと思えます  
セルスマンが、やたらとお婆さん  
を連発するのはバカにしている  
証拠だといった人もいます。お  
母さんと喋れないうよう奴が力  
するところ。私、愛です。

大菜い  
した話  
新しい  
レストランに親としていた  
ていこうかといくことになりまし  
た。何をいたたいたいでか、とメル  
をしますと、絵文字でスイカ  
があればそれまたバカにすね  
とかえってききました。スイカの顔  
は絵文字です。(実はスイカで  
はなくステーキの絵だ、たよ  
す。私はスイカが去してもらえ  
るでしょうかと、という時、準備  
が済みますとのこと。時間  
せまうからすみません。ステ  
キのまじがいでした。という私  
大ぢちそうになつた。あとで、大  
きなスイカをおみやげに  
いただきました。一部始終  
を知っている夫がボソッとい  
ことは、いい人達だから許  
してもらえたが、誰でもそう  
は限らんから、気をひくように  
と、の、心の中で、ごめんな  
い、といったけど、スイカに見  
えただもんとすな、おど  
い私でした。



私の捜し物  
少しは、メールをしよう  
すれば、パスワードをいれな  
て、ト、と表示され、困  
ド、モ、に助けを求めて  
いました。何回か少  
ない、安全装置が働いて、  
なる、と、夫は全一、  
わ、の、な、ら、な、い、又、送  
信、か、お、赤、な、く、な、つ、た、の、で、娘  
に、助け舟を出すと、タブレットのグ  
グルで、ら、ぐ、て、み、ら、ん、と、の、こ  
それ、よ、る、と、一、度、強、制、終、了、し、て  
みて、下、ま、い、と、の、こ、私、は、  
もう、つ、いて、い、け、な、い、か、も、私、は、  
な、お、る、た、び、に、大、量、の、メ、ー、ル、や  
着、信、で、困、な、し、私、に、は、い、い、か  
も、し、れ、ま、せ、ん



救済中の  
いぬに教え  
旦那知らぬが、犬の散歩  
しておられました。私たち  
は車からおりて、そのあたりの  
ことをおしえていた、た、た、時、に



つられていた犬が人なつこと  
ありよって、た、た、の、です。かわ  
いいね、と、という、と、い、ら  
に、お、り、寄、つ、て、き、ま、た、私、と、  
諸、に、居、た、た、が、犬、と、同、じ、高、さ  
になつて、ひ、伏、し、て、犬、に、旋、  
て、や、ら、れ、ま、す、犬、は、い、ま、な、り  
大、ま、で、ま、え、は、じ、め、ま、す、  
自、分、の、方、が、え、ら、い、と、主、張、し、  
い、ま、う、で、し、た、も、し、か、し、て、生  
ま、て、い、る、の、は、み、な、上、下、を  
ま、め、て、い、る、の、か、と、思、い、ま、す。



自立むりな婆

子供が帰省したらみてもら  
うとパソコンやスマホの不  
目、合、も、が、ま、ん、し、て、い、た、の、で  
才、が、今、情、勢、が、か、わ、り、自、分  
で、か、ん、ば、い、し、か、な、い、と、は、い、  
に、か、い、た、の、で、才、が、か、ん、ば、り、ま、  
が、あ、り、ま、せ、ん、そ、ん、な、時、妹  
が、教、え、て、く、れ、た、の、が、遠、隔、  
操、作、も、し、て、も、り、え、る、の、で、お、  
や、い、しく、女、の、方、が、教、え、て、下、ま、  
ま、し、た、ど、ん、な、教、育、を、う、け、  
れ、た、の、だ、ら、う、ど、ん、な、か、お、ま、  
お、り、れ、る、の、だ、ら、う、と、思、い、  
は、せ、る、夜、で、し、た、  
次、の、日、や、ほ、り、だ、め、だ、た、  
又、あ、ち、ま、ち、に、あ、た、ま、を、さ、げ、  
る、  
は、い、ま、す